平成 22 年５月 14 日

各　位

会 社 名　ヒューマンホールディングス株式会社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　佐藤 朋也
（証券コード： 2415）
問合せ先　取締役 総合企画兼管理本部担当　黒﨑 耕輔
（TEL：03-6846-8001）

特別損失の発生に関するお知らせ

当社は平成 22 年３月期（平成 21 年４月１日～平成 22 年３月 31 日）決算において、以下の特別損失が発生いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

１．特別損失の発生及びその内容（連結）

（１）固定資産除却損及び店舗閉鎖損失引当金繰入額について

経営効率化の一環として進めております拠点の統廃合について、主に原状回復工事費用として固定資産除却損 33 百万円を、また、店舗閉鎖に伴う損失引当金繰入額として 108 百万円を計上いたしました。

（２）投資有価証券の評価損について

財政状態が悪化し、株式の実質価値が著しく低下している当社関係会社３社の株式とＨＧ第一号投資事業有限責任組合（当社関係会社）が保有するその他の関係会社有価証券のうち、時価が著しく下落している株式について、投資有価証券評価損として 108 百万円を計上いたしました。

（３）固定資産の減損損失について

当社関係会社において、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴い、将来の回収可能性を検討した結果、回収期間が当初の見込みよりも長期化する可能性が高いと判断したことから、345 百万円の固定資産の減損損失を計上いたしました。

（４）事業構造改善費用について

平成 22 年４月 26 日付け「連結子会社の経営の合理化（結果）に関するお知らせ」にて公表いたしました経営の合理化及び業務の適正化の実施により、事業構造改善費用として 189 百万円を計上いたしました。

（５）上記以外に、42 百万円の特別損失を計上いたしました。

２．特別損失の発生及びその内容（個別）

（１）固定資産除却損及び減損損失について

看板の撤去に伴う原状回復工事費用として 19 百万円及び「固定資産の減損に関わる会計基準」の適用による減損損失として 15 百万円を計上いたしました。

（２）関係会社株式評価損及びその他の関係会社有価証券評価損について

当社関係会社４社の評価損として 155 百万円を計上いたしました。

（３）上記以外に、10 百万円の特別損失を計上いたしました。

なお、上記の特別損失は、本日発表の「平成 22 年３月期　決算短信」に織り込み済みであります。

以　上